

◆声に自信を持って好感度、説得力アップーボイストレーニング講座ー

女子短期大学部では、学生の就職力向上を目的としたさまざまな講座を開講しています。就職を目指す面接試験やグループディスカッションでは、短い時間で相手に伝わりやすく、好感を持たれやすい話し方ができると好印象を得られます。理解してもらいたい思いや事柄を的確に相手に伝えるためには、言葉の前に「伝えたい」という強い熱意が必要です。その熱意を伝えるのが「声」や「表情」であることに注目し、昨年度からボイストレーニング講座を実施しています。



今年度は、12月3日(水)に、講師としてフリーアナウンサーの山口成子氏を招いて開講し、キャリアデザイン学科の1年生が受講しました。

単調な話し方や不明瞭な発音では、相手の心に強く訴えることができないことから、この講座では、日本語で明瞭に話すための発声発音の基礎を指導してもらったほか、地声を磨いて芯のある響きの良い声を作るための練習方法の手ほどきを受けました。

参加した学生たちは、「いかに普段きちんと声が出ていないかを実感しました」、「先生に正しい口の開き方を教えていただき、声が前にできるように感じました」、「面接では、しっかりと声を出し、自分自身をアピールしたいです」などと感想を述べ、今まであまり口を開かず話していたことを痛感しながらも、学んだことを今後の就職活動に活かそうとしていました。



★山口 成子(やまぐち しげこ)講師プロフィール

函館出身。札幌テレビ(STV)でアナウンサーとして9年半勤務したあと、フリーに。朝日カルチャーセンター講座部長など異業種勤務を経て、「オフィス スウィング」の代表。ナレーター、司会のほか、研修講師として接遇マナーやプレゼンテーション研修などを担当。また、プロのレベルアップレッスンから企業経営者・国会議員・ビジネスパーソンなどを対象に、表現力強化の指導に力を注いでいます。



◆インターンシップ体験報告会を実施

本学では、職業や産業の実際に接することで就業意識を高め、大学での学修意欲の向上につなげることを目的にインターンシップへの参加を積極的に推進しています。

12月10日(水)、夏のインターンシップ研修に参加したキャリアデザイン学科1年生による体験報告会が行われました。あかん湖鶴雅リゾートスパ鶴雅ウイングスと新得町レディースファームでのインターンシップに参加した14人の学生たちが、研修を通して学んだこと、気づいたことなどパワーポイントを提示しながら発表しました。

今回のインターンシップを引率した本田優子教授は、「インターンシップは、就職活動をする上でも、社会へ出てからも役立つ貴重な体験であり、十分今後活かせるものだと思います。大学の中では体験できないことを地域社会の現場でどんどん学んでほしい」とコメントしました。1年生全員でこのインターンシップでの体験を共有し、これから始まる就職活動に向けてさらなる意欲を見せていました。

春休み期間中にも、あかん湖鶴雅リゾートスパ鶴雅ウイングスのほか、ANA新千歳空港や北海道銀行などでのインターンシップの実施を予定しています。



▲鶴雅でのインターンシップを報告するグループ(写真右)と農業インターンシップを振り返るグループ(左)

◆平成26年度春学期学生表彰・奨励制度

本学では、教育効果を一層高めるため、学期毎に学業成績優秀者を表彰する「学生表彰・奨励制度」を設けています。

平成26年度春学期に優秀な成績を修めたキャリアデザイン学科2年鈴木琴子さんとキャリアデザイン学科1年西山史恵さんが「正課学修奨励賞・優秀賞」を受賞し、12月16日(火)に表彰式が行われました。二人には、桑原真人学長から表彰状が授与されました。

鈴木さんは、「就活と授業の両立はたいへんでしたが、授業の課題等には余裕を持って取り組むように心がけました。努力が評価されてとてもうれしいです」と受賞の感想を述べ、これまでの学修の成果に晴れやかな笑顔を見せていました。



▲鈴木さん(写真中央左)と西山さん(中央右)